

教材名		『ふるさと山梨』の章・ページ	
絵や音楽の中の富士山 『ふじ山』を歌おう		第2章 P.24	
教科(領域)等	音楽科(歌唱)	学年(分野)	3年生



1. 教材のねらいと概要

歌詞の情景を思い浮かべ、旋律の上がり下がりから、曲の盛り上がる部分を感じ取り、表現を工夫して歌うことができる。児童にとって歌詞の様子が思い浮かべられるように、歌詞の内容についての投げかけを入れている。また、旋律の動きと強弱を意識して歌えるような投げかけをしている。世界文化遺産にも指定された富士山に、より興味・関心を持ってもらえるように、『ふじ山』のメロディーが使われているスポットを紹介し、身近な地域との関わりを感じながら学習できるようにしている。

2. 活用例

教科名等	音楽科	単元(題材)名等	歌詞の様子を思い浮かべながら、曲の感じを生かして歌おう
活用場面		活用のポイント	
			時間
『ふじ山』を歌う。		<ul style="list-style-type: none"> 歌詞を読み、キャラクターの投げかけを利用して、思い浮かんだ情景を意見を発表させる。 兆旋律の特徴から曲の山を見つけ、表現豊かに歌わせる。 富士急行の発車メロディやメロディーポイントについて紹介し、『ふじ山』の歌が、身近なところで使われていることを知らせるとともに他にも使用されているかどうか調べ学習に展開することも考えられる。音楽科だけでなく、他教科との連携を図り学習を広げていくことも考えられる。 	30分

3. キャラクターの投げかけの意図と解答

ページ	投げかけの言葉	意図	解答例
P.24 	「かみなりさまを下に聞く」ってどんな様子? 「かすみのすそ」って何かな?	富士山の頂上は、雲よりも高いということを感じかせ、雄大さを思い浮かべながら強弱等工夫して表現させたい。	「かみなりさまを下に聞く」→雷雲が富士山の頂上よりも低いところにある様子。 「かすみのすそ」→霞を白い着物の「すそ」のように見立てている様子。
P.24 	一番力強く歌いたいところを見つけて、友達と一緒に表現してみましょう。	歌詞と旋律の動きに注目させ、『ふじ山』の曲の盛り上がる部分が「ふじは日本一の山」の部分であることを気付かせたい。	(例)「ふじは日本一の山」のところが力強く歌いたいです。理由は、富士山が日本一であるという歌詞と、旋律の最高音がこの部分にあるからです。また、この歌詞が1, 2番とも出てくるからです。

4. 写真・資料の補説

(1)富士急行線

「メロディーポイント」とは、道路の表面に横方向溝を設置することで、車両が通過する際のタイヤと舗装との間に発生する走行音により、「ふじ山」のメロディーを奏でる場所である。山梨県では、県道富士河口湖富士線に「ふじの山」のメロディーが聞こえてくるメロディーポイントがある。山梨県内では初めての試みである。

(2)メロディーポイント

大月駅から出発している、富士急行線において、発車ベルの旋律に「ふじ山」が用いられている。

5. 参考文献・関連施設等

参考文献名	発行所	著者・編者	発行年
教育芸術社(小学校音楽教科書)	教育芸術社		
教育出版社(小学校音楽教科書)	教育出版社		
関連施設名	住所	電話	
富士急行線大月駅	山梨県大月市大月1-1-1		
参考ホームページ			
山梨県 → メロディーポイント → 山梨県/メロディーポイント(県道富士河口湖富士線)			